

生涯学習のすすめ・・・
心わくわくいきいきライフ

宮浦コミセンだより



宮浦コミセン 推薦図書 案内 (パート1)

読み継がれてきた「子育てに関する有名な本」

「新型コロナウイルス」の関係で、外出等日常生活に大幅な制限がかかっている中、家庭内で子どもと一緒に過ごすことが多いと思います。そこで、教育に関する本を紹介しますので参考にして頂ければ幸いです。

「子どもが育つ魔法の言葉」

ドロシー・ロー・ノルト著 (PHP文庫)

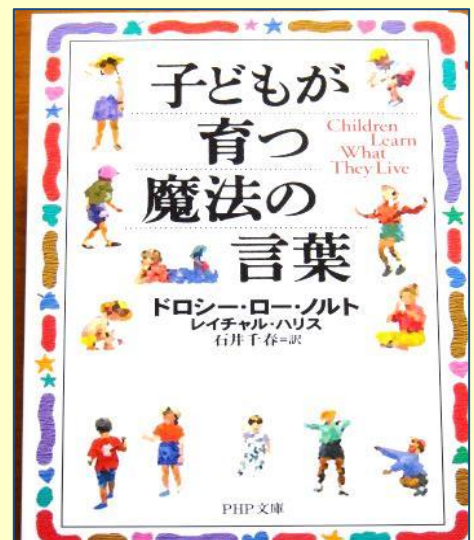
この本の冒頭には「子は親の鏡」という詩が載せられています。もともとこの詩は1954年に書かれたものを著者がその後、時代の要請を反映して、部分修正をしたものです。そして、この詩の一節一節がいわゆる見出しとなっており、その意味について具体例を示しながら詳しい解説がされています。

一節の例をあげれば、

“誉めてあげれば、子どもは明るい子に育つ”

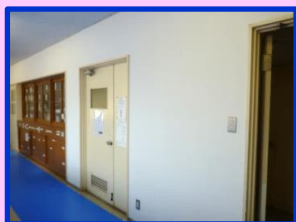
“分かち合うことを教えれば、子どもは思いやりを学ぶ”

などです。洋の東西を問わず長年にわたって読み継がれてきたのは、本質をついているためだと思います。



調理実習室の壁紙を新しくしました

宮浦コミセンの調理実習室の壁紙の張り替えが行われました。当コミセンは、1984年に建てられましたが、老朽化が進んでおり、この部屋の壁紙も相当傷んでいました。長年の間、利用者の皆さんにはご心配をおかけしておりましたが、お蔭様で明るく清潔感のある部屋になりました。これで思う存分に腕を振るって、料理づくりやお菓子づくり、パンづくり、さらには陶芸作品づくりに励んで頂きたいと思います。



(アイボリーホワイトの壁紙が目に見え鮮やかです。)

宮浦コミセンからのお知らせ

【1】第28回宮浦コミセン祭りを中止します。

新型コロナウイルスの感染拡大防止対策が進んでいますが、依然として終息の目途がたらず、「3密」の回避が大変重要となっています。このことを踏まえ、参加者の健康を守り、集団感染を未然に防ぐため、やむを得ず今年のコミセン祭りを中止することにしました。また、7月5日(日)に実施する予定だった、全講座代表者会議・第1回実行委員会も中止となります。関係者の方や地域の皆様には誠に申し訳ありませんが、ご理解の程よろしくお願いたします。

※宮浦コミセン利用団体の代表者の皆様には、代表者会議で配布予定の資料を郵送する予定です。

【2】宮浦コミセン図書貸出業務を再開しています。

6月の図書貸出日は6月13(土)と6月27日(土)です。

暮らしの歳時記

★入梅(にゆうばい)；梅の実がこのころに熟すことに由来する。旧暦では立春から127日目の日と決めていた。ただ実際の梅雨入りは地方により異なる。入梅は旧暦5月ごろに当たったため、この時期の雨のことを「五月雨(さみだれ)」といい、梅雨の合間の晴れを「五月晴れ(さつきばれ)」という。

